

賛否分かれる

賛否が分かれた議案のみをお知らせします。
(全議案の賛否は町議会HPで公開中)

採決の結果	玉城光雄	照屋仁士	赤嶺雅和	花城清文	赤嶺奈津江	知念富信	宮城清政	金城好春	宮城寛諄	大城毅	浦崎みゆき	玉城勇	上原喜代子	大城真孝	中村勝
道州制導入に断固反対する意見書	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	—
津嘉山北土地地区画整理造成工事(12-4)の請負契約について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 —:中村勝議員は議長のため採決に加わっていません

意見書

道州制に断固反対!

意見書を賛成多数で可決

道州制導入の具体的なかたちを示さないまま、導入ありきの内容の法案が国会に提出されようとしている。

道州制が導入されると府県の廃止だけでなく、ほとんどの町村は事実上の合併を余儀なくされる。住民と行政の距離は格段に遠くなり、住民自治が衰退することは明らかである。

町村は住民とともに個性あるまちづくりを進めてきた。大規模な団体は住民を置き去りにするものである。

多様な自治体の存在を認め、個々が活力を高めることこそ国力の増強につながると確認する。よって、道州制導入に反対する。

提出者 宮城清政

あて先

衆参議院議長

内閣総理大臣

内閣官房長官 他

*意見書から一部抜粋しています

議案

津嘉山北土地地区画整理

工事契約を承認

条例では5千万円を超える工事は議会の議決と定められています。

提案の工事は、当初4378万円であったため、議会の承認は不要でした。

しかし、工事箇所追加により、変更後の工事金額は5340万円となりました。

今回、契約締結前に議会の議決を得ていなかったため、追認(さかのぼって同意を得ること)をしました。

併せて、町長(10%)、副町長(5%)の10月の減給処分案も提出され、可決しました。

議会は、事務手続きの見直しと、職員研修の強化などで再発防止策を講じるよう、強く要望しました。

地元産品・企業の優先使用を

南風原町商工会と県産品奨励実行委員会の構成団体から、地元産品の奨励と、地元企業の優先使用について、陳情(要請)がありました。

議会は、地元産品の需要拡大を図り、町内・県内企業の育成強化と雇用拡大の促進を図ることを確認し、全会一致で採択しました。



県産品奨励の要請書を受け取る玉城光雄副議長